

生乳需要基盤強化対策事業

1 事業の目的

牛乳乳製品の消費が減退している状況を踏まえ、生産者及び乳業者が一体となって行う国産のバター・脱脂粉乳などの牛乳乳製品の需要創出・消費拡大の取組を支援することにより、牛乳乳製品の底堅い需要の確保を図り、生乳生産基盤の維持に資する。

2 事業の内容

(1) 牛乳乳製品需要創出事業

- ① 需要創出に向けた戦略の検討等
- ② 牛乳乳製品の新たな利用の場の普及及び価値向上等の調査研究
- ③ 牛乳乳製品の機能性等の価値向上に関する知識の普及啓発
- ④ 市場動向に関する調査分析
- ⑤ 国産牛乳乳製品の消費拡大・定着化の推進

(2) 乳製品利用促進事業

- ① 乳製品の利用促進に向けた戦略の検討等
- ② 乳製品の利用促進のための試行販売及び販売促進活動

(3) 生乳生産者牛乳乳製品需要拡大事業（新規）

- ① 生乳生産者等が製造する牛乳乳製品の販路拡大等のための推進会議の開催
- ② 事業の円滑な推進を図るための会議の開催、助言及び指導等の実施
- ③ 牛乳乳製品の高品質化、衛生管理強化等に必要な技術研修等の実施
- ④ 生乳生産者等が製造する牛乳乳製品の販路拡大等のための広報資材等の作成
- ⑤ 生乳生産者等が製造する牛乳乳製品の販路拡大等のための広報・宣伝活動等の実施

(4) 生乳生産者需要確保事業（新規）

- ① 牛乳乳製品消費の維持・定着を図るための推進会議の開催
- ② 事業の円滑な推進を図るための会議の開催、助言及び指導等の実施
- ③ 牛乳乳製品消費の維持・定着を図るための広報資材等の作成
- ④ 牛乳乳製品消費の維持・定着を図るための広報・宣伝活動等の実施

3 事業実施主体

- (1) : (一社) Jミルク
- (2)、(3) : (一社) 中央酪農会議
- (4) : (一社) 中央酪農会議、全国酪農業協同組合連合会

4 所要額（補助率） 1, 356百万円（定額、1／2以内、1／3以内）
（平成24年度補正予算額 1, 500百万円）

5 事業実施期間 平成24～26年度